日數拔す可く距離は高橋、後藤、島田、小栗、藤原氏等にて二十七日擧行の筈

全關西の大爭議
と化するらしい形勢
全國から激勵の電報や金品

十五日夜、大阪電燈罷業團示威行列の檢束者中二十一名は、十六日朝、曾根崎署に移され、大阪地方裁判所より檢事出張取調べ中である、友愛會では貰ひ下げに盡力中であるが

放還の 模樣はない、又同會東京本部よりは松岡主事外七八名が、應援先發として下阪、十六日夜の演說會に參加した、此日安治川、春日出の兩發電所では早朝から、六百餘名の罷業團に對して日給十四五日分の解雇手當及び未拂給料の

拂渡し を行つたが、正午頃までに出頭して支拂を受けたは僅に四五名、警官隊と國粹會の物々しい警戒振も笑ひの種となつた爭議勃發以來已に廿日を經過したが、形勢は刻々に惡化するばかり、それに『團體交涉權の確認』の一項は、大電

從業員 のみの問題ではなく、全勞働者の重大なる問題だとて關西全體に及ぶ大事件となるかも知れない、友愛會や罷業團體に對する同情、激勵の電報や書面が、京都、神戶、東京、横濱、足尾銅山、九州の

炭礦よ り續々來り、十六日朝までに友愛會が受付けた分のみでも白米百餘俵、金二千五百圓に上つた、又大電本社では多數の警官や國粹會員等に自動車其他の乘物を提供したり、酒食を饗應したりする外復職者に對しても酒肴料を與へるなど盛んに

黄白を 撒き散らしてゐるので、それも巨額に上り、今更大恐慌の態である（大阪電話）

大阪で社會主義者檢束

大阪電話＝十六日午後六時より天王寺公會堂に於て開催の筈なる逸見直藏氏主催の借家人同盟の演說會に辯士として出演すべき日本社會同盟の吉村俊作・三田村四郎、山田博道の諸氏は當日午前七時といふに北區若松警察署の爲めに寢込を襲はれ檢束されたるを以て逸見氏は同署に到り交涉を爲し一方辯士應援方を大阪友愛會支部に交涉せるより友愛會は直に快諾したり尙東京同會本部の理事松岡氏は十六日午前八時梅田[illegible]聯合會事務所に至り秘密會を開きたり

大電罷業惡化
大檢擧開始
赤瀾會一派の來阪
眞柄野枝等直に檢束
仲裁、應援の混線

社會主義者赤瀾會は罷業團に應援の爲め來阪し形勢惡化せる爲め警察本部は裁判所側と種々打合の結果今回の勞働者側の行動の背後には主義者の煽動者ありと認め嚴重なる取締を開始することとし社會主義者の

△檢擧を始め 演說會主催者逸見一派及び神戶より來阪せる社會主義者大[illegible]郎、大西[illegible]、大阪の三田村、岡本、三好[illegible]等檢擧され東京赤瀾會の堺利彥氏夫人久々子、眞柄、伊藤野枝等は午後三時半梅田驛に著するや直に曾根崎署に檢束されたり

△警察側にて は十五日の勞働者の運動は應援的行爲にして勞働運動とは認めず十七日より三[illegible]

八木信一氏等も仲裁の勞を執らんとする意向あり十六日友愛會支部の賀川豐彥氏を訪ひ協議せり斯くて十六日午後六時より

△天王寺公會堂 に於て社會主義者側の借家人同盟會の逸見直藏が家主征伐の演說會を開か

赤瀾會員等の出演
大阪の借家人同盟演說會へ

婦人社會主義者の團體赤瀾會では十六七兩日に亙り大阪天王寺公會堂に催さるゝ借家人同盟の演說會に出演する事となり十五日夜十一時東京驛發汽車で堺眞柄、九津見房子、曾根貞代の三名が先づ出發した、尙伊藤野枝も事に依つたら出掛ける豫定になつて居る、恰度大電罷業中故之と關係ある如く想像する向きもあるらしい堺夫人は絕對に罷業には關係しないと明言して居る